

Fine China & Glass Gallery / MATSUZAKIYA

A long-standing four generation ceramics specialty store that was opened and based in Aomonocho for over 130 years since its establishment in 20th year of the Meiji Era (1887). You can see the display goods on 1st floor, there are many types of tableware for business use and tableware for daily life. You can also take a look on 2nd floor, there are a lot of ceramic collections which collected by the past owners.



創業明治20年（一八八七年）から四代にわたり青物町で130年以上続く陶磁器の専門店です。1階には業務用食器や一般生活食器が数多く展示され、2階では歴代店主が収集してきた陶磁器コレクションを見学することができます。

住 所 小田原市浜町3-1-44
問い合わせ **0465-24-2479**
ホームページ www.0465.net/omise/matsuzakiya
開 館 10:00~18:30
定 休 日 日曜日
Closed on Sundays



小田原駅東口より
1.0km
モデルコース
ひもの工房まで
徒歩5分



7 陶彩ぎやうりい（松崎屋陶器店）



旅人たちの足跡残る悠久の石畳道
—箱根八里で辿る遙かな江戸の旅路—

～日本遺産とは～

地域の歴史的魅力や独自の文化を通じて「歴史・文化を語るストーリー」を国（文化庁）が『日本遺産』として認定するもので、神奈川県小田原市、箱根町、静岡県函南町、三島市を結ぶ旧東海道「箱根八里」は、平成30年5月に認定されました。

小田原市内では、小田原城・かまぼこ通り・ういろうに加え、令和4年度には新たに10項目の文化財が構成文化財として認定されました。街かど博物館である薬博物館（小西薬局）もその1つです。街かど博物館にお越しの際は、併せて「箱根八里」も巡ってみてください。

小田原市の日本遺産構成文化財（一部抜粋）



※所在地は、P13・14の旧東海道エリアマップでご確認ください。

小田原歳時記

日 程	イベント	会 場
3月下旬	小田原かまぼこ桜まつり	小田原城址公園
4月上旬の土日	小田原おでんサミット	小田原城址公園
5月3日	小田原北條五代祭り	小田原城址公園とその周辺
5月中旬～6月中旬ごろ	曾我の傘焼きまつり	梅の里センターほか
5月下旬～6月中旬ごろ	小田原城あじさい花菖蒲まつり	小田原城址公園
8月上旬	小田原みなとまつり	小田原漁港とその周辺
8月最初の土曜日	小田原酒匂川花火大会	酒匂川スポーツ広場
8月23・24日	板橋地蔵尊大祭	宗福院
9月～10月ごろ	おだわら宿場祭り	小田原かまぼこ通り
9月下旬	宗我神社祭礼	宗我神社
10月上旬	きまつり	小田原市いこいの森ほか
10月上旬中	小田原ちょうちんまつり	小田原城址公園
10月中旬の土日	小田原おでん祭り	小田原城址公園
10月下旬	一夜城まつり	石垣山一夜城
10月下旬	小田原あじ・地魚まつり	小田原漁港とその周辺
11月上旬中	小田原菊花展	小田原城址公園
11月中旬の土日	城下町おだわらツーデーマーチ	小田原城址公園ほか
11月中旬の土日	小田原市農業まつり	小田原城址公園
12月6日	秋葉山火防祭	秋葉山量覚院
12月17・18日	飯泉観音だるま市	飯泉山勝福寺
12月31日	除夜の鐘	小田原城大手門跡
1月23・24日	板橋地蔵尊大祭	宗福院
1月25日	初天神	菅原神社
2月中旬	菓子祭り	ハルネ小田原
2月中	小田原梅まつり	曾我梅林・城址公園ほか

※詳細は小田原市HPをご確認ください。

HIMONO (Dried Fish) Factory / HAYASE-KOUHACHI SHOUTEN

HIMONO (Dried Fish) in Odawara is unique because of its mild taste (less salt). In the morning, you can watch dried fish making at the factory, you can try making HIMONO yourself. A fee will be charged. Maximum of 5 people for sessions of about 30-60 minutes.



小田原の干物はうす塩づくりで丁寧な仕上げが特色。午前中は、さばき作業中の工場を見学できるほか、平日午前中には有料で干物づくりの体験ができます。体験は5名以内で、時間は30分〜1時間程度です。申し込みは事前に、電話又はFAXで。

住 所 小田原市浜町3-8-4
 問い合わせ 0465-22-4035 0465-22-8301
 ホームページ www.hayasenohimono.com
 開 館 8:30~17:00
 定 休 日 元日(体験・見学は要予約。土日祝日は休み。)
 Closed on New Year's Holiday

小田原駅東口より
 1.5km
 モデルコース
 かつおぶし博物館まで
 徒歩4分



8 ひもの工房(早瀬幸八商店)

KATSUOBUSHI (Dried Bonito) Museum / KAGOTSUNE

Established in the 26th year of the MEIJI era. Dried bonito and shavings of dried bonito are made and sold here. We display the process of how bonito becomes dried bonito.



明治26年(八九三年)創業。かつお節と削り節一筋で製造販売を行っており、良質なかつお節を取り揃えています。また、海から揚げたカツオがかつお節になるまでの工程を店内で紹介しています。

住 所 小田原市本町3-2-12
 問い合わせ 0465-23-1807
 開 館 10:00~17:00
 定 休 日 日曜日
 Closed on Sundays

小田原駅東口より
 1.2km
 モデルコース
 染め織り館まで
 徒歩2分



9 かつおぶし博物館(籠常)

Dye and Fabric House / YAMADA Draper's Shop

This is an old draper's shop established in 1875.

In the shop, visitors can learn how silk fabrics are manufactured and dyed from detailed displays that also include paper stencils used in the dying process. Learning about Kimono carefully made by dedicated Japanese craftsmen can give visitors a good idea of certain aspects of Japanese culture.

I create it and release the Odawara Japanese towel in this shop.



明治8年(一八七五年)創業の老舗呉服店。店内では、絹織物をつくる工程を詳しく展示説明しているほか、染物の型紙なども展示しています。染物も織物も職人が心魂こめて作った着物を通して、日本文化に触れてください。小田原手ぬぐいも創作発売しています。

住 所 小田原市本町3-5-23

問い合わせ **0465-22-4714**

開 館 9:30~16:00

定 休 日 日曜日、祝日(臨時休館あり)
Closed on Sundays, National Holidays
(Closed irregularly)



小田原駅東口より

1.0km

モデルコース

小田原駅なりわい交流館まで
徒歩 1分

History of KAMABOKO (Fish Cake) Museum / UROKOKI

This is a Kamaboko (fish cake) shop established in 1781.

They are the only one that inherited the family emblem called "Hojo Mitsuuroko (three scales of fish)". "Urokoki" is named after the combination of "uroko" and the founder Kichiemon.

The photos of historical production scene and fishing scene, wooden forms, special knives for making kamaboko, and model kamaboko are on display.



創業天明元年(一七八一年)より240年以上続く、唯一北条氏の家紋「三つ鱗」を受け継ぐかまぼこ屋。三つ鱗の「鱗」と初代吉右衛門の「吉」を合わせたものが屋号として用いられてきました。館内には、昭和中期のかまぼこ製造風景や、かまぼこの原料となる魚の漁獲風景などの写真が飾られ、また、昔のかまぼこ作りで使われた木型や付け包丁、かまぼこ模型なども展示しています。

住 所 小田原市本町3-7-17

問い合わせ ☎0120-659-220

ホームページ www.urokoki-kamaboko.com/

開 館 10:00~17:00

定 休 日 なし
Open everyday



小田原駅東口より

1.2km

モデルコース

薬博物館まで
徒歩 4分



10 染め織り館(山田呉服店)



11 かまぼこ歴史館(鱗吉)

Medicine Museum / SAISEIDO Pharmacy KONISHI-HONTEN

Mortar and pestle for medicine, old-time weighing scale, photos of the shop from the MEIJI and TAISHO era are exhibited at the museum. The building was resorted during the TAISHO era after it collapsed during the Great KANTO Earthquake in the MEIJI era. This is a wooden building in traditional Japanese style with a medicine storeroom made of stone.



薬研や秤、明治・大正時代のお店の写真などを展示しています。建物は、関東大震災で倒壊した明治時代のもので、大正年間に復元したものです。石造りの薬種蔵を内包した純和風の木造建築です。

住 所 小田原市本町4-2-48
問い合わせ **0465-22-2014**
開 館 月～土 9:00～17:00
日・祝日 9:30～17:00
定 休 日 1月1日（臨時休館あり）
Closed only on January 1st (Closed irregularly)

小田原駅東口より
1.1 km
モデルコース
梅万資料館まで
徒歩2分



12 薬博物館（済生堂薬局小西本店）

UME-YOROZU (Pickled Plum) Museum / CHINRIU

Established in early MEIJI era. Exhibition features old and different types of UME (pickled Japanese plums) and various UME seeds. You can learn how to make delicious UME in your own house, too!



明治初期創業。古い梅干や色々な梅の種を展示しています。小田原産の昔ながらの三年漬梅干、佃煮類など品数豊富に販売しています。6月には梅ジュース作りの体験を行っています。

住 所 小田原市本町4-2-37
問い合わせ **0465-23-1547**
ホームページ www.umeyorozu.info
開 館 9:00～18:00
定 休 日 水曜日
Closed on Wednesdays



小田原駅東口より
1.3 km



13 梅万資料館（欄干橋ちん里う）